

令和3年度事業報告について

【新事業創出育成事業】

新事業創出と起業化促進に向けて「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」の適切な管理運営を行うとともに産学官等関係機関との支援体制の充実強化に向けた各種事業を実施している。

1. 「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」の運営

11室中11室入居（令和4年3月31日現在）

（1）新規入居企業（3社）

① 株式会社グローバル技研

「有機物熱分解装置の研究開発」

入居開始 令和3年5月24日

② リンクエフ

「地中熱利用システム事業及びキャリーケースクリーナーの開発」

・入居開始 令和4年2月1日

③ 株式会社ナガヨシ

「受精卵凍結保存容器の研究開発、新プラ素材（ライスレジン）を用いた製品開発」

・入居開始 令和4年3月1日

（2）入居期間の延長（8社）

①第1回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居2企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和3年5月12日（水）

・入居期間延長申込2企業の期間延長及び新規申込1件の入居を承認。

（延長申込：アルファ電子株式会社、株式会社 benefic）

（新規申込：株式会社グローバル技研）

②第2回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和3年8月25日（水）【書面開催】

・入居期間延長申込1企業の期間延長を承認。

（株式会社国際情報ネット）

③第3回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和3年11月24日（水）

- ・入居期間延長申込1企業の期間延長及び新規申込1件の入居を承認。
（延長申込：株式会社ハンドレッド）
（新規申込：リンクエフ）

④第4回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居4企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和4年2月22日（火）

- ・入居期間延長申込4企業の期間延長及び新規申込1件の入居を承認。
（延長申込：株式会社アスター、株式会社アイアールメディカル工房、
株式会社 Social Area Networks、株式会社エムケー技研）
（新規申込：株式会社ナガヨシ）

(3) 退去企業(3社)

- ・令和3年4月30日 退去 （起業支援室No.5号 株式会社マイステック）
- ・令和3年12月31日 退去 （起業支援室No.8号 株式会社プロトンシステム）
- ・令和4年1月31日 退去 （起業支援室No.10号 株式会社Fu-Tech）

郡山地域テクノポリスものづくりリインキュベーションセンター 入居者一覧

（令和4年3月31日現在）

起業支援室No.	企業名・団体名等	研究開発内容	階	タイプ	面積(m ²)	使用料金(円)	入居日	入居承認期間
1	株式会社 アスター 代表取締役 本郷 武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H29.4.1	R4.4.1 R5.3.31
2	株式会社アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊 大輔	血管内治療用カテーテル製造事業	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H30.3.1	R4.3.1 R5.2.28
3	株式会社エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	ロボット関連分野の研究開発	2階	事務室タイプ	24.5	38,710	H31.4.1	R4.4.1 R5.3.31
4	株式会社Social Area Networks 代表取締役 森田 高明	「コミュニケーションで繋がるFioT(Feeling Internet of Thing)研究開発、LPWAをベースとした機器の研究開発。カードタイプのIoTデバイスの開発(Jcard)	2階	事務室タイプ	31.1	49,138	H30.3.1	R4.3.1 R5.2.28
5	株式会社グローバル技研 代表取締役 林 英一	有機物熱分解装置の研究開発	2階	事務室タイプ	30.0	47,400	R3.5.24	R3.5.24 R4.5.23
6	アルファ電子株式会社 代表取締役 榎川 久夫	米粉100%のグルテンフリー麺の研究開発	2階	事務室タイプ	30.0	47,400	R2.6.20	R3.6.20 R4.6.19
7	株式会社ハンドレッド 代表取締役 相本 直行	実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R2.12.1	R3.12.1 R4.11.30
8	株式会社ナガヨシ 代表取締役 金子 弘行	受精卵凍結保存容器の研究開発、新プラ素材(ライスレジン)を用いた製品開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R4.3.1	R4.3.1 R5.2.28
9	株式会社国際情報ネット 代表取締役社長 尾形 廣秋	超高齢化社会に向けた介護支援ロボット開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H29.10.1	R3.10.1 R4.9.30
10	リンクエフ 田村 慎太郎	地中熱利用システム事業及びキャリケースクリーナーの開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R4.2.1	R4.2.1 R5.1.31
11	株式会社benefic 代表取締役 小林 聖	アプリやWEBのチェックを行う「第三者検証」の研究開発 人事評価システムの研究開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R1.6.1	R3.6.1 R4.5.31
試作C	株式会社 アスター 代表取締役 本郷 武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階		12.0	18,960		R4.4.1 R5.3.31
試作C	株式会社アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊 大輔	血管内治療用カテーテル製造事業	1階		4.0	6,320		R4.3.1 R5.2.28
試作C	株式会社エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	ロボット関連分野の研究開発	1階		12.0	18,960		R4.4.1 R5.3.31

(4) 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター入居者成果発表会 (開催中止)

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「こおりやま産業博2021」がオンライン展示会開催となり、当機構のPR等が十分に出来ませんでした。

2. 債務保証事業

(1) 債務保証の実績

① 令和3年度保証実績

現在 0件

② 令和3年度保証残高

保証残高はなし。

【技術振興事業】

1. 研修指導事業

(1) 産学連携技術者研修事業

① 産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2021）

ものづくり中小企業を対象に、企業、大学等高等教育機関、産業支援機関等の産学連携により、製造事業者などの人材育成を通じ、企業の高付加価値化を図る事業として「製造業DX基礎コース」と「製造業マネージャー育成コース」の2コース実施しました。

〔研修期間〕 令和3年8月24日～11月2日

〔研修場所〕 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンターなど

〔講師〕 日本大学工学部 機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

機械工学科 助教 今林 亘 氏

山形大学 認定ものづくりシニアインストラクター

横山 雄二 氏

ポリテクセンター福島 藤村 伸治 氏

〔受講者数〕 14名

〔内 容〕 「製造業DX基礎コース」は、FA・IoT技術を学び、将来のSIer候補者となる実務者を育てる講座

「製造業マネージャー育成コース」は、品質管理、原価管理等の基礎を学ぶ技術者を育てる講座

② 就職活動を控えた学生の企業視察を仲介（開催中止）

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催しませんでした。

(2) 科学技術交流事業

①研究会開催事業

日本大学工学部等との連携による研究会を開催した（アライアンス研究開発推進部会との共催事業）。

○第8回サステナブル地域づくりフォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

〔開催日〕 令和3年11月8日（月）

〔会場〕 日本大学工学部次世代工学技術研究センター（Zoom と併用）

〔参加者数〕 35名

〔内容〕 健全で持続可能な地域づくり

① 「本学部の復興知イノベのこれまでとこれから」

講師：日本大学工学部建築学科 教授 浦部 智義 氏

② 「グリーンインフラによる復興支援の試みと課題」

講師：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

③ 「野生鳥獣との共生のための情報基盤構築」

講師：日本大学工学部情報工学科 准教授 中村 和樹 氏

④ 「簡易路面点検手法の開発と実装」

講師：日本大学工学部土木工学科 助教 前島 拓 氏

○第9回健康医療福祉産業創生フォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏

〔開催日〕 令和3年11月5日（金）

〔会場〕 会場及びWebセミナー

（Zoom によるオンライン配信）のハイブリッド開催

〔参加者数〕 10名

〔内容〕 「医工連携 ものづくり企業による医療機器分野への参入について」

第1部 基調講演

講演 「ものづくり企業による医療機器分野への参入について」

講師 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ理事長 谷下 一夫 氏

第2部 パネルディスカッション

講演 「医療機器分野への参入を考える企業が考えるべきこと」

コーディネーター：日本大学工学部教授 片岡 則之 氏

パネリスト：一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ理事長 谷下 一夫 氏

総合南東北病院臨床工学科 技士長安藤 啓子氏

ふくしま医療機器開発支援センター センター長 小林 利彰 氏

○ロボットテクノロジーフォーラム 2021（開催中止）

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏
新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し開催中止

② ICT 高度利用推進事業

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会と連携し、ICT を活用して高い付加価値を創造できる高度な ICT 人材の育成を図るため、多様なニーズに対応した研修会等を開催。

○「第1回DXセミナー」（WEB）

コミュニケーションツールに役立つ Chatwork と社内の業務処理や課題解決に便利なサイボウズの kintone を紹介。

〔開催日〕 令和3年7月21日（水）

〔参加者数〕 23名

〔講師〕 チャットワーク株式会社 様、サイボウズ株式会社 様

○「第2回DXセミナー」（WEB）

無料で使える WEB 会議システムを紹介し、有料版との機能比較などをふまえた活用方法をアドバイス。またテレワークを日常的に行っている講師から、導入経緯や実際の効果を紹介。

〔開催日〕 令和3年11月17日（水）

〔参加者数〕 27名

〔講師〕 福島コンピューターシステム株式会社 様

○「第3回DXセミナー」（WEB）

アフターコロナや人口減少が叫ばれる中で10年後、50年後の未来を描くために、自治体や企業が持続するために必要なこと、DXを進める意義を紹介。

〔開催日〕 令和3年12月15日（水）

〔参加者数〕 26名

〔講師〕 西会津町最高デジタル責任者 藤井 靖史 氏

○RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）セミナー（WEB）

RPA の概要や仕組みについて、取組事例を交えて紹介。

〔開催日〕 令和3年10月27日（水）

〔参加者数〕 22名

〔講師〕 一般社団法人日本 RPA 協会 様、株式会社ソフトバンク 様、
福島コンピューターシステム株式会社 様、株式会社 FCE プロセス&テクノロジー 様

③情報化人材育成・研究事業

産業界を中心に大学や研究機関・市町村と連携し、圏域 IT 企業の活性化や起業化、ICT の高度利用促進を図るための講習会等を開催。

○「マイクロソフトセミナー」(WEB)

～街づくりのためのデジタル技術 IoT・Data・AI

その先に考えたいコト～

〔開催日〕 令和3年11月27日(土)

〔会場〕 郡山市民交流プラザ[Big-i 7F]

〔参加者数〕 35名

〔講師〕 マイクロソフト株式会社

デジタルトランスフォーメーション事業本部 畠山 大有 氏

○ハッカソン 「Connect 2021 in Koriyama, with UDC」(WEB 併用)

〔開催日〕 令和3年11月27日(土)・28日(日)

〔会場〕 郡山市民交流プラザ[Big-i 7F]

〔参加者数〕 6チーム(29名)

〔内容〕 地域課題解決に役立つアプリの出来映えを競うハッカソン(アプリケーション開発イベント)を開催。

④産学官交流会等開催事業

関係機関による交流会・講演会への支援。

○第21回 産・学・官連携フォーラム(日本大学工学部との共同主催)

日本大学工学部との共催により、産・学・官 組織の協力体制を強化させるため、各関係機関との連携促進に向けて、フォーラムを開催。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、WEB 聴講及び直接参加も可能としたハイブリッド方式で開催。

〔開催日〕 令和3年12月6日(月)

〔会場〕 日本大学工学部50周年記念館(ハット NE) 大講堂及びライブ配信

〔テーマ〕 「アフターコロナに向けた IT 技術」

〔参加者数〕 約80名(オンラインを含む)

〔内容〕

「産」を代表して講演

「アフターコロナにおける地域戦略」

講師 一般社団法人福島県情報産業協会 代表理事(会長) 鷲 弘樹 氏

「学」を代表して講演

「DXを支える情報基盤」

講師 日本大学工学部情報工学科 教授 林 隆史 氏

「官」を代表して講演

「福島県におけるデジタル変革(DX)の推進について」

講師 福島県企画調整部デジタル変革課 課長 渡辺 春吉 氏

「パネルディスカッション」

コーディネーター 日本大学工学部研究委員会 副委員長 中野 和典氏

パネリスト 鷲 弘樹 氏、林 隆史 氏、渡辺 春吉 氏

(3) 技術情報提供事業

○NUBIC（日本大学産官学連携知財センター）との連携による技術情報提供事業

NUBIC との連携によるセミナーや定例相談会の開催等を通じて、大学の有する知的財産の企業への技術移転をはじめ、共同研究の促進など、産学連携活動の円滑化を支援。

〔内 容〕 産学連携・技術・知財に関する相談、企業出前セミナーの開催

〔相 談〕 今年度はコロナ禍の影響で相談案件がなかった。

相談件数： 0 件 （令和4年3月末現在）

〔企業出前セミナーの開催〕 0 件 （ 〃 ）

2. 研究開発活動支援事業

(1) 研究開発コーディネート事業

① 技術コーディネーターの設置

産学官連携や企業間連携の推進を図るための技術コーディネーターを設置。

技術コーディネーターによる企業訪問・相談案件数 267件（令和4年3月31日現在）

但し、上記件数には、コロナの影響によりオンラインや電話・メール等で実施した相談・指導件数も含まれる。

② 技術アドバイザーの委嘱

各種助成制度案件に係る事前審査及び成果確認業務等を行うため、日本大学工学部の各学科

（土木、建築、機械、電気電子、生命応用、情報）から教員各1名を、当機構の技術アドバイザーとして委嘱している。

(2) 須賀川市ものづくり企業ガイドウェブサイト等情報収集業務（須賀川市業務委託）

須賀川市ものづくり企業ガイドウェブサイト等情報収集業務を受託し、須賀川市内の企業情報について、企業訪問による情報収集を行うと共に、既存登録企業の情報更新や設備投資等、調査内容に変更のあった企業を訪問しました。また、市から提供された居抜き物件情報を基に、現地確認を行い所有者等の調査を行いました。

3. 研究開発活動助成事業

(1) F／S（フィージビリティ・スタディ）支援事業

研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査に要する経費の一部を助成

助成決定件数 1 件

対象企業 株式会社 benefic

助成内容 きゅうり加工品の可能性探索と高度6次化商品の試作

(2) 研究開発助成事業

新技術又は新製品の開発、生産工程の合理化又は製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 0件

(3) 技術等審査委員会の開催

研究開発助成金及び地域技術起業化助成金申請に対し外部審査委員による審査会を開催。

〔開催日〕 令和3年7月2日（金） ※地域技術起業化助成に関する審査

(4) 技術高度化研修支援事業

技術力向上による取引拡大や組織・経営の確立を図る目的で受講する国・県・市町村、専門教育研修機関及び関連企業等が行う研修で4日以上開催する事業

助成決定件数 0件

【地域技術起業化推進事業】

1. ものづくり起業家育成・支援事業

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議を中核として、事業連携を推進。

(1) 企業連携（アライアンス）の促進

① 会議・交流会等の開催

(ア) 役員会

- | | |
|----------|---|
| 第1回〔開催日〕 | 令和3年5月13日（木） |
| 〔会場〕 | 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター会議室 |
| 〔参加者〕 | 12名 |
| 〔内容〕 | ・令和2年度事業報告及び収支決算報告について
・令和3年度事業計画（案）及び予算（案）について
・令和3年度役員（案）について
・令和3年度総会の書面決議について
・退会企業（2社）について |
| 第2回〔開催日〕 | 令和3年11月26日（金） |
| 〔会場〕 | 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター会議室 |
| 〔参加者〕 | 10名 |
| 〔内容〕 | ・事業実施状況について
・特別講演会について |
| 第3回〔開催日〕 | 令和4年2月8日（火） |
| 〔会場〕 | 郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター会議室 |
| 〔参加者〕 | 14名 |
| 〔内容〕 | ・令和4年度事業計画について
・令和4年度の役員について |

(イ) 総会

- 〔開催日〕 令和3年6月4日（金）
〔会場〕 書面決議
〔参加者〕 45名（決議書提出）
〔内容〕 ・令和2年度事業報告及び収支決算について
・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(ウ) 特別講演会（開催延期）

- 〔開催日〕 令和4年2月8日（火）
※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し開催延期
〔会場〕 ホテルハマツ
〔テーマ〕 デザイン経営による町工場変革の道程
〔講師〕 株式会社 DG TAKANO 代表取締役 高野 雅昭 氏
〔内容〕 水の玉をマシンガンのように連続して汚れに打ち付け、蛇口から出る水の95%削減に成功した「超節水ノズル」。何をして急成長したのか、なぜ急成長できたのかななどの秘話

(エ) プレゼン会（開催中止）

アライアンス形成会議の総会開催時に行っていた企業製品・研究成果等発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、前記総会が書面決議となったため中止。

(2) 研究会活動支援事業（須賀川方部アドホック研究会）

活動内容（総会・例会 等）

- 4月 定期総会（書面決議）
6月 ラズベリーパイの組立て演習
7月 視察研修 ふくしま逢瀬ワイナリー
9月 視察研修 ㈱日向精工の新工場
10月 東北電力の配電施設見学及び危険感受性体験
11月 今後の事業計画についての意見交換会
12月 過去の海外視察研修の振り返り
2月 須賀川市企業間ネットワークセミナーへ参加 （WEB開催）
3月 令和4年度事業計画意見交換会

(3) 各種展示会等への出展

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の状況から開催中止やオンライン開催・WEB開催となりました。

- ・ REIF ふくしま 2021 令和4年2月24日（木）～3月31日（木）【WEB開催】
- ・ こおりやま産業博 ONLINE 令和3年10月8日（金）～令和4年3月31日（木）
 －KORIYAMAEXPO 2021－ 【オンライン展示会】
 テクノポリス推進機構の事業紹介等を行った。
- ・ メディカルクリエーションふくしま 2021
 令和3年10月13日（木）～2月10日（金）【WEB展示】
 テクノポリス推進機構の事業紹介等を行った。

2. 地域技術起業化支援・助成事業

(1) 新技術・新製品市場開拓支援事業

新技術、新製品の市場開拓や販路拡大につなげることを目的とする産業見本市等への出展や市場等の調査、テストマーケティング、アドバイザーの活用など戦略的マーケティングに要する経費の一部を助成。

○産業見本市等出展支援事業

支援決定件数 0件

(2) 地域技術起業化助成事業

研究段階を終え、起業化の可能性が高まった地域技術を応用可能な段階へと成熟させ、製品化・商品化するため、商品・デザイン開発・情報収集、市場開拓などの事業に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 1件

対象企業 アルファ電子株式会社

助成内容 地域資源と地域技術を使った米粉麺の販路及び WEB 展開の拡大事業

3. コーディネート事業

(1) 産学金官連携コーディネート業務（郡山市業務委託）

〔業務概要〕 産学金官連携による新事業・新産業創出を推進する。また、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘や情報収集も継続的に実施する。

〔受託期間〕 令和3年5月7日から令和4年3月25日まで

〔業務実績〕

(ア) 市内企業に関する情報収集（延べ100社以上に企業訪問）

① 市内企業への訪問 140件（令和4年2月1日現在）

② 郡山市産業振興事業への参画推進

・ Koriyama Tech Meet-up、Koriyama Tech Boot Camp への参加要請

(イ) 各種支援機関等が一体となった市内企業への訪問による企業支援

金融機関、自治体及び産業支援機関等が連携した企業訪問を延べ5回以上実施。

(ウ) 学術・研究機関と市内企業とのマッチング

① 「郡山市地域研究機関ネットワーク形成会議」を構成する各機関等への訪問等

② 各機関等と市内企業とのマッチングによる課題解決及び製品開発に向けた支援

(エ) その他

市内企業の情報や企業の製品等を掲載した小冊子の作成

(2) 産業DX推進事業「中小企業DX加速化事業」業務（郡山市業務委託）

〔業務概要〕 郡山市内中小製造業のデジタル化を促進し、業務効率化・コスト削減等により企業の競争力向上につなげるとともに、価値創造型企業の創出を支援する。

〔受託期間〕 令和3年7月28日から令和4年3月25日まで

〔業務実績〕 デジタル技術の導入に意欲のある中小製造業5社に対して、導入や活用に係る専門的な知識と経験を有するアドバイザー等を派遣

(3) 知的財産ネットワーク連携推進業務（川崎市産業振興財団業務委託）

川崎市産業振興財団から知的財産ネットワーク連携推進業務委託事業を受託した。

〔業務概要〕 知的財産マッチングを通じて構築した自治体間ネットワークを活用し、川崎市内中小企業との新たな事業創出、販路開拓を支援。

〔受託期間〕 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

〔業務実績〕 テーマ別の広域オンライン企業交流カンファレンスの開催

第1回 金型・基盤技術関連分野 6月29日（火）14：00～16：00

〔登壇企業〕 株式会社KMC 様（神奈川県川崎市）

株式会社ケイ・エス・エム 様（福島県郡山市）

一般社団法人ものづくりネットワーク沖縄 様（沖縄県うるま市）

第2回 医療福祉機器関連分野 7月20日（火）14：00～16：00

〔登壇企業〕 GOKO 映像機器株式会社 様（神奈川県川崎市）

株式会社古城光科学 様（福島県須賀川市）

阪神化成工業株式会社 様（沖縄県うるま市）

第3回 バイオ・ライフサイエンス 分野 9月28日(火) 14:00~16:00

〔登壇企業〕 協同インターナショナル株式会社 様 (神奈川県川崎市)

株式会社ハンドレッド 様 (福島県郡山市)

リムコ株式会社 様 (沖縄県うるま市)

第4回 環境・エネルギー 分野 11月16日(火) 14:00~16:00

〔登壇企業〕 スペースリンク株式会社 様 (神奈川県川崎市)

株式会社アスター 様 (福島県郡山市)

バイオアルケミー株式会社 様 (沖縄県恩納村)

4. 郡山オープンイノベーション会議 (KOI 会議)

郡山市、会津大学、当機構の三者による包括連携協定の締結を受け、企業や地域が持つ課題の解決に向け意見交換を実施。

〔日 時〕 令和4年1月25日(火) 13:15~15:30

〔会 場〕 会津大学

〔参加者〕 8名

〔内 容〕 会津大学企画連携課との意見交換。

5. ICTを活用した商談会 (Linkers / J-GoodTech)

平成28年12月に締結した当機構とリンカーズ株式会社の覚書に基づき、リンカーズを通じて大手発注企業からの具体的な技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターの目利きにより、内容に応じて圏域企業に情報提供し、新規取引先の成立を支援している。

また、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営を行う、J-GoodTech (ジェグテック) に令和2年3月から支援機関会員登録を行い、上記同様に圏域内企業に情報提供を行うこととしている。

Linkers 発注案件に係る紹介企業数 4件 (令和3年4月~令和4年3月末)

J-GoodTech 発注案件に係る紹介件数 0件 (令和3年4月~令和4年3月末)

【広報活動事業】

1. 広報誌「サザンクロス」等による広報

昨年度の活動やピックアップ情報等を盛り込んだ広報誌を作成し、圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

2. テクノボリスだより

毎月1日に発行。サザンクロスでは紹介できない講演会の案内や当機構に関する旬な情報を紹介。企業、関係行政機関、商工団体などに配布し、事業周知を図った。

3. ホームページによる広報

インターネット・ホームページ「テクノ・ニューコメ インフォメーション」により、テクノポリスの事業概要をはじめ、各種セミナー、フォーラムの開催案内・参加募集・開催報告、助成制度案件の募集など、企業に役立つ情報を提供。

4. メールマガジンの発行

会員企業等に各種セミナーや研究会の開催案内・参加募集・開催報告、その他事業等の実施報告、助成制度等の情報を提供するため、メールマガジンを月2回程度発行。

【理事会等の開催】

1. 監査会

令和3年5月24日(月)

令和2年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書、財産目録

2. 理事会

第1回 令和3年6月10日(木)

決議事項 ・令和3年度定時評議員会の招集について
・令和2年度事業報告について
・令和2年度計算書類等について

第2回 令和3年7月14日(水)〈書面〉

決議事項 ・評議員会の招集について

第3回 令和4年3月24日(木)

決議事項 ・令和3年度補正予算について
・令和4年度事業計画について
・令和4年度当初予算について
・評議員会の招集について
報告事項 ・令和3年度業務執行状況について

3. 評議員会

第1回 令和3年5月10日(月)〈書面〉

決議事項 ・評議員及び理事・監事の選任について

第2回 令和3年6月29日(火)〈定時〉

報告事項 ・令和2年度事業報告について
・令和3年度事業計画について
・令和3年度収支予算について
決議事項 ・令和2年度計算書類等について
・理事の選任について

第3回 令和3年7月29日(木)〈書面〉

決議事項 ・評議員及び監事の選任について

【役員等の異動】

1.評議員

- ・令和3年3月31日 須藤英穂氏 辞任により、令和3年5月10日 竹内誠司氏 選任
- 〃 鈴木清昭氏 辞任により、〃 松崎浩司氏 選任
- 〃 鈴木伸生氏 辞任により、〃 佐久間貴士氏 選任
- ・令和3年6月23日 竹内誠司氏 辞任により、令和3年7月29日 七海重貴氏 選任

2.理 事

- ・令和3年3月31日 橋本喜宏氏 辞任により、令和3年5月10日 菊地勝弘氏 選任
- 〃 溝井浩一氏 辞任により、〃 塩田 敦氏 選任
- ・令和3年4月30日 佐藤理夫氏 辞任により、令和3年6月29日 長橋良隆氏 選任

3.監 事

- ・令和3年3月31日 永山 晋氏 辞任により、令和3年5月10日 鳴原健二氏 選任
- ・令和3年6月25日 芳賀 良氏 辞任により、令和3年7月29日 片桐 久氏 選任